

2017年X月X日

〇〇〇〇 御中

案件番号：XXXX
弊所整理番号：XXXX
〒130-0022
東京都墨田区江東橋
4-24-5 協新ビル 402
株式会社 I P R C
TEL 03-6659-6470
FAX 03-6659-9421

平成 29 年度 中小企業等特許情報分析活用支援事業
特許情報分析報告書 (③審査請求段階 No.〇〇〇〇)

1. 調査対象

出願番号		出願日	
優先権主張番号		優先日	
公開番号		公開日	
出願人		発明者	
代理人		御社担当者	
発明の名称		調査対象請求項	
報告書作成者		責任者	
受注日		入金確認日	

2. 検索条件

以下の検索条件で、XXX 件の調査を行いました。

2-1. 調査手法

調査ツール	NRI サイバーパテントデスク 2
調査対象資料	1971 年以降に発行された国内特許・実用新案出願のうち、 2017 年 X 月 X 日に発行済の公報
調査対象の把握・観点	「〇〇が〇〇であり、且つ、〇〇が〇〇と〇〇している〇〇」を技術的特徴として、特に、〇〇が〇〇である発明を中心に調査を行いました。

2-2. 検索式

No.	検索項目	キーワード	ヒット件数
S1	FI	XXX+XXX+XXX+… <〇〇に特徴のあるもの、〇〇、〇〇の〇〇等>	XX 件

S2	FT	XXX+XXX+… <〇〇するための〇〇を有する〇〇〇>	XX 件
S3	全文	〇〇+〇〇+〇〇+… <〇〇のキーワード>	XX 件
S4		・・・・・・・・	
計	スクリーニング 件数	$S1+(S2+S3+S4+S5)*S6$	XX 件

※FI は特許分類 FI 記号、FT は特許分類 F タームの略です。

3. 調査結果

以下に抽出した X 件の公報とその評価、簡単なコメントを記載します。

No.	公報番号	公報発行日	発明の名称	出願人	評価
1	特開 XXXX	XXXX	〇〇〇〇	〇〇 〇〇	同一
	関連する請求項： 「(記載内容)」(【0004】) 「(記載内容)」(【0007】) 段落 0004 と 0007 に、〇〇の〇〇を所定の順に〇〇させることができる〇〇が開示されています。				
2	特開 XXXX	XXXX	〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇	類似
	関連する請求項： 「(記載内容)」(【要約】) 「(図)」(【図 1】) 要約と図 1 に〇〇〇が記載されています。本件と構成は異なりますが、〇〇と〇〇を交互に〇〇〇〇で〇〇、〇〇と〇〇を〇〇に表示させる思想が類似します。				
3	登実 YYYY	YYYY	〇〇〇〇	〇〇〇〇	参考
	「(記載内容)」(【要約】) 〇〇が開示されていますが、〇〇〇の記載はありません。参考程度です。				

4. 総合コメント

調査対象中において、〇〇を有する〇〇〇について、〇〇添加は記載されていました。また、〇〇が明記された〇〇もありました。〇〇の〇〇は開示されていますが、本件とは技術分野が異なります。

今回抽出した文献において、文献 No.X と No.Y は技術分野と課題が共通します。これらを組み合わせることで、本件の請求項 1 は進歩性が否定される可能性もあります。

以上